

	牧師 山本護	司式 青柳明美	奏楽 花曲琴音
前 奏 黙想			祈 禱
讃美歌 3 あめつちのみかみをば			讃美歌 467 おもえばむかしイエスキミ
祈 禱			献 金
信仰告白 使徒信条 566			讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 創世記 2:7~9			黙 禱
コリントの信徒への手紙一 15:46~49			主の祈り 564
讃美歌 286 かみはわがちから			讃 詠 546 聖なるかな
説 教 『丸ごと死に、丸ごと復活する』			祝 禱 後 奏

「しかし、死者はどんなふう復活するのか、どんな体で来るのか、と聞く人がいるかもしれない(1コリント 15:35)」。これは「あなたがたの中のある者が、死者の復活などない、と言っている(15:12)」という懐疑に関連して語られている。「どんなふう復活し、どんな体で来るのか」と自問し、「愚かな人だ(15:36)」と自答している。いつまでも「愚かな人」である私たちは、この自問を抱え続けている。

それなりに歳月を生きて来た者なら、大切な人との死別を経験しているはずだ。そして自分自身が召される日を思うことも、ままあるだろう。私は、若者気分のまま行き当たりばったりやっていたら、いきなり年金受給の年齢になっていて、えっ!と驚いた。これじゃ老成などしないよ。だから自分事として「死者はどんなふう復活するのか、どんな体で来るのか(15:35)」と、「愚かな人」らしく気になっている。「自然の命の体が蒔かれて、霊の体が復活する(15:44)」と言うが、霊も「体」なのか。

「種子」や動物たちの「肉」や星辰の「輝き」といった比喩を用いて(15:37~41)、私たちの復活を何とか表現しようとしているが、容易にストンと納得できまい。信仰の有無に関わらず多くの人々は、人間が「霊魂と肉体」で構成されている「感じ」を持っていて、「肉体は滅びても霊魂は不滅」とうっすら期待している。こうした先入観の有りようはどうでもいいが、聖書はどう語っているのか。

「蒔かれる時には朽ちて卑しく弱いものだが、復活する時は朽ちず輝かしく力強いもの(15:42~43)」に成るのだと。それまでの肉体が存続するわけではない。また霊魂が天に昇るわけでもない。体というハードウェアに、霊魂というソフトウェアが装着されているのではない。私たちは丸ごと死に、丸ごと朽ちず輝かしく力強いものに復活する。病や事故でどこかが欠損していても、丸ごとの復活だ。

「最初に霊の体があったのではない。自然の命の体があり、次いで霊の体がある(15:46)」。「自然の命の体」が死ぬことなら分る。「つまり、自然の命の体が蒔かれて、霊の体が復活する(15:44)」。それでは復活する「霊の体」とは何か。「最初の人土ででき、地に属する者であり、第二の人は天に属する者(15:47)」。すなわち私たちは隔々まで、徹底的に「神のもの」として復活する。それでは私の歴史や私の主体、私の偏りは消滅するのか。決してそうではない。地上の私は、神の創造と息(聖霊)で存在しているのだから(創世 2:7)、天に属し神のものとして復活する際にはいつそう「私自身」になる。

「わたしたちは、土からできたその人の似姿となっているように、天に属するその人の似姿にもなる(1コリント 15:49)」。アダムの似姿である「私」は、復活して天に属するキリストの似姿になる。私たちはアダムの似姿として禁止果実を食べる(創世 3:6)。「善悪を知るようになる」という蛇の誘い(3:5)などたいした誘惑ではない。それより「食べちゃいかん(2:17)」という禁止への反動こそが抗しがたい力だった。そのために人間は、神に守られながら地上で冒険し(3:21,23)、一人ひとりになって行く。

キリストの似姿に復活する時、おしなべて「慾ハナク 決シテ瞋ラズ イツモシヅカニワラツテキル(雨ニモマケズ)」ような聖人になるわけではない。地上で冒険をし、誰とも比べようがない「私自身」としてキリストの似姿になる。私の想像領域には納まりきれない私の全体像に、驚かされるだろう。

キリストがそうであるように一人ひとり霊の体で復活する 体を除外してはもう彼でも私でもない 衰えた足腰には若い頃のバネが刻まれており この舌には遠い郷里の慎ましい夕餉が刻まれている

本日は月に一度の掃除の日、礼拝後都合つく方のご奉仕ください。次主日 5/22 は長崎哲夫牧師に説教していただきます。5/21(土)1:30~ティアル・カフエ、5/23(月)10:00~11:30 甲府での聖研(YMCA)。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。